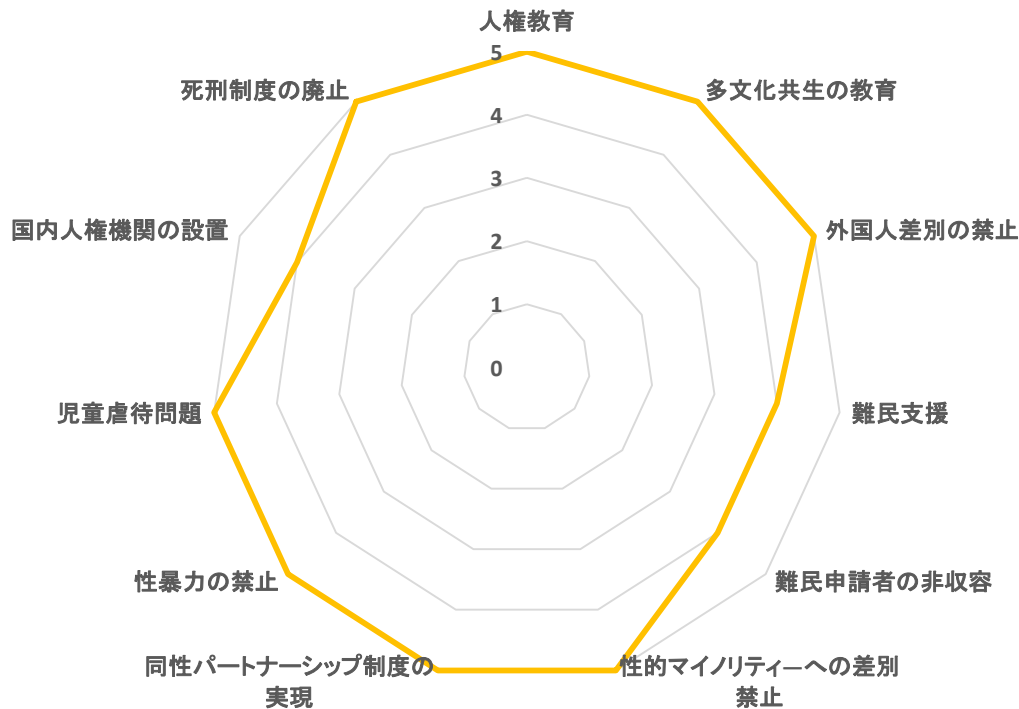


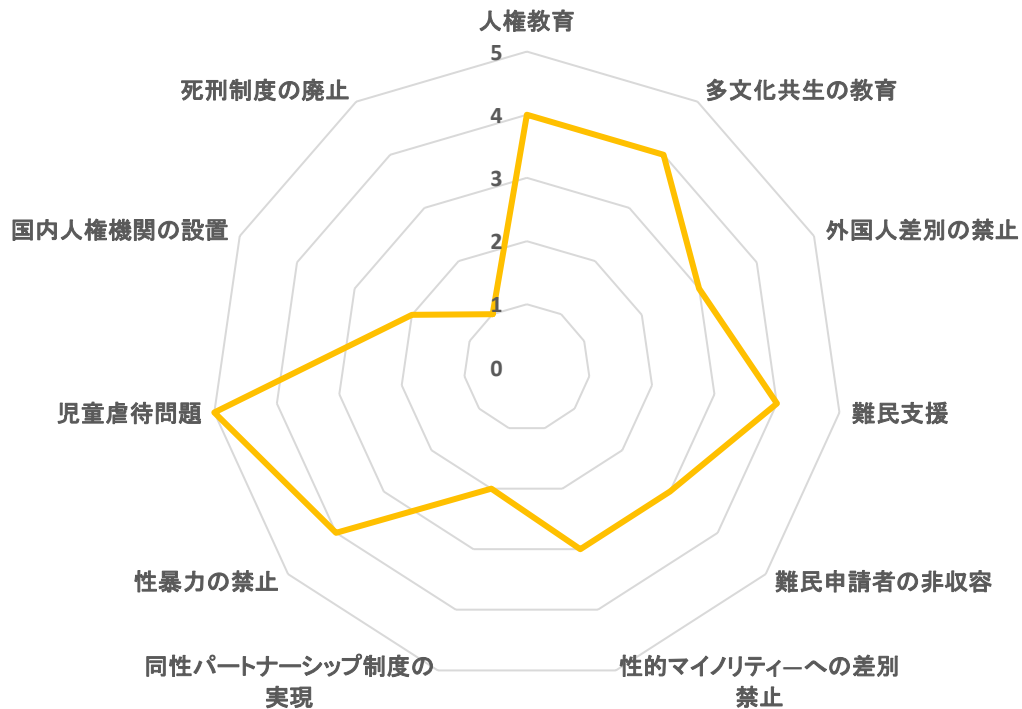
西田 一美(無所属)



特に取り組みたい人権課題

女性議員は衆議院では1割、参議院では2割に過ぎない状況を見ても、徐々に是正されつつあるとはいえ、女性差別は根強く残っている。女性差別の解消に特に取り組みたい。女性差別の是正のためには、女性の視点に立った政策が必要。まず、女性の声を議会に届けなければならない。そして、女性差別は普遍的な面があり、一人ひとりの意識改革が必要となる。教育において女性差別について考える機会を多く設けるなどして、長期的な意識改革を図るべきだ。また、障がい者やLGBT、外国人差別は深刻な人権侵害。一人一人の多様性、生き方に向き合う社会を築かなければならない。障がい者が社会に参加するための雇用の促進や、ヘイトスピーチの禁止を進める必要がある。

田中 孝子(幸福)



特に取り組みたい人権課題

中国では、ウイグルやチベット、内モンゴルなどの自治区において、激しい弾圧や人権侵害が行われています。日本は自由・民主・信仰といった価値観を守る砦となって、中国国内の人権弾圧の実態を明らかにし、世界に全体主義国家の危険性について警鐘を鳴らす必要があると思います。